

## 萩医療圏地域医療構想調整会議（平成29年度第2回）議事概要

【日時】平成30年2月1日（木）15:30～16:00

【場所】萩市地域医療連携支援センター 1F大会議室

【出席者】出席者名簿のとおり

- 今年度の取組状況等について説明を行った
- 都志見病院から、急性期病床の一部を地域包括ケア病床に転換し、各病院や介護関係機関との連携を強化する旨の説明があった

### 【議事内容】

#### 1 地域医療構想調整会議に係る本年度の取組状況等について（報告）

本年度の取組状況等について医療政策課から説明（資料4～8）

（主な意見・質問等）

○ 今年度の医療機能分化連携推進事業は完了しているのか

→ 設備整備については事業完了の報告を受けている。施設整備については事業実施中

#### 2 病床機能の転換について（報告）

都志見病院から、急性期病床の一部を地域包括ケア病床へ機能を転換し、各病院や介護関係機関との連携を強化していく旨を説明（資料9）

（主な意見・質問等）

○ 回復期機能強化のための設備整備を検討しているが、基金による支援は活用できるか

→ 支援要件の該当について確認する必要があるため、個別に相談いただきたい

#### 3 萩医療圏の状況報告（報告）

病床機能等検討部会長から、萩市議会における地域医療関連質問等を踏まえ、「中核となる病院の整備」に対する市議会の認識が高まっていることへの期待が表明されるとともに、人材確保の重要性、北浦地域での人材定着が困難な現状に対する危機感が強調された。（資料10）

また、診療報酬の改定がある4月以降に検討部会を開催し、介護医療院への転換等について協議を行う予定であることを説明し、各病院に協力を依頼

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等なし

#### 4 その他

県歯科医師会から、口腔外科等、歯科医師との連携強化について要望があった